

春告草

第 82 号 平成 29 年 11 月 15 日 進路指導部発行

お父さんお母さん…

聞いてください私の気持ち

センター試験まで2ヶ月を切った。6年生の皆さんは大学受験を前にして、今はどんな気持ちだろうか。いよいよ勝負だ！4月からは大学生だ！という気持ちもあるだろうが、大丈夫だろうか？落ちたらどうしよう？という弱気な気持ちも、おそらくあることだろう。あつて当然だと思う。まして高校受験を経験していないのだから、心境を察するに余りあるところだ。少しでも元気が出ればと、私が担任した三鷹高校64期の生徒に書いてもらった「受験に向かう今の気持ち」を紹介します。3年前の今頃に行った保護者会の話題にと書いてもらったものだ。時間は経っているが受験生の心境はこういうものだ、ということが共有できればと思います。

3年前といえば、サッカー部が全国大会へ出場した年。東京代表に決まって「先生、俺たち受験どうしよう」と想定外の出来事に戸惑いを隠せない部員も多くいた。そんな状況の中、当時1年生だった今の4年生が2学期の終業式の時に「受験頑張って！」のメッセージを添えて、クラスで折った千羽鶴を各クラスに贈ってくれた。全国大会への出場は2007年度86回大会に次ぐ2回目だったが、「僕たちは終了間際の悲劇を乗り越えて強くなった」と、後にサッカー誌の取材記事の見出しに載ったように、前年、前々年と後半ロスタイムの失点による逆転負けで全国大会への出場が断たれていた。そして3年目、三鷹高校最後の年に全国大会へ出場できた。開幕戦ではインターハイチャンピオン東福岡と対戦した。あれもこれも「俺たち上を目指していますから」と、黙々とトレーニングに励んでいた三鷹チームに「サッカーの神様」が味方をしてくれたのだと今でも思っている。

受験本番が刻一刻と迫ってくる。不安な気持ちはあるだろうが、ハートを強くもって、できることを頑張ろう。「受験の神様」がみなさんの背中をポンッと押してくれると私は信じている。

受験に向かう今の気持ち

ポジティブ派

手応えを感じられて楽しい／やる気に満ちあふれている／辛いが前を向いて頑張る／三鷹の名前を背負うため、気を引き締めて勉強している／心を無にして取り組んでいます／頑張るぞ／努力して本番までに少しでも学力を上げる／ここまで来たら目標を下げることはできないので強い気持ちで臨む／どんどん良くなっているのでセンターで8割とれるように頑張る／第一志望に合格できるように頑張る／辛くても合格すると信じて日々頑張っています／自分のできることを全力でやるだけなので、日々努力を怠らないようにしようと思っている／中間テストが終わって、また受験勉強に集中できる時期がきたので気合い入ってます／絶対第一志望に行く／目標を明確にし、モチベーションを上げたい／不安一杯だが最後まで諦めずに頑張りたい

ネガティブ派

心が折れそう／うかるか心配／うかる気がしない／妥協してしまう時がある／ストレスで夜眠れない その結果昼夜逆転する／不安な気持ちでいっぱい／逃げたい、現実が重い／模試結果が出ず不安／絶望の予感／やる気をお金で買いたい／どこもうかる気がしない 不安

受験校の選択に関して、保護者の方に相談して良かった点や良くなかった点は？

良かった

自分の意見が通って、勉強以外の負担が軽くなった／会社の同僚の方にいろいろな情報を聞いてくれた／いろいろ調べてくれた／しっかり話を聞いてくれた／客観的な意見が聞けて良かった／コミュニケーションをとったから安心して勉強できる／迷っている時アドバイスしてくれた／一緒に考えてくれたり、気づけなかったことを教えてくれたり…／自分が決めた道を後押ししてくれるので、勇気をもって前へ進める／親身になって聞いてくれる／一緒に考えてくれるので心強い／自分の行きたい大学に行くようにとの言葉に素直に受験校を決められた

良くなかった

自分の意見が認めてもらえず困っている／受験について一緒に考えてくれるが、口うるさがりが倍以上になった／昔の価値観で大学

を判断する／志望校のレベルを上げると言われるようになった／言われたくないことを言われたりする／「あの大学は昔は…」みたいに昔の価値観で大学を判断している／相談というより、こちらからの説明になっている

受験について相談した時、意見が違った場合、どうしてももらいたいですか？

昔の自分たちの代のことを今と同じと思わないで欲しい／自分の希望に合わせて欲しい／一方的に話さないで欲しい／自分の人生なので自分の意見を尊重して欲しい／あまり賛成ばかりされても困る／強制されると「うるさいな」となるので、「こういう考え方もあるよ」くらいの一つの意見として言うてくれれば、波風立たずに話せると思う／考え方が違う時も話を聞いて欲しい／話し合って自分の道が分からなかったら応援して欲しい／アドバイスして欲しいが、自分のことなので自分で決めたい／話し合う、話を聞いて欲しい／否定的なことは言うてほしくない

受験本番に向けて、親に期待していること

コッソリ応援して欲しい／暖かく見守って欲しい／今のままで良い／そんなに神経質にならなくていいよ／励ましてほしい。応援して欲しい／励ましよりも突き放してくれた方が良い／もっと圧力をかけて欲しい／お金さえ用意してくれればいい／大学受験は自分の力で突破しなければいけないので、今まで通り環境面でサポートして欲しい／リビングで勉強するときはテレビを消してほしい／プレッシャーかけてばかりいないで、時々には褒めて欲しい／おいしいご飯を作ってください／グチを聞いてください／時々には褒めてください／おいしいご飯が食べたい……。ご飯がおいしいのは、と一っつも救いになる／私の好きなものを作って／勇気づけて欲しい

親へのメッセージ

多分受かるから心配するな／絶対に合格します／不安で仕方ないが頑張ります／見てみる、化学1位だぞ／故意にテレビの誘惑してくるの止めてください／いろいろ迷惑かけてごめんなさい／部活頑張ります／俺、頑張るよ！／最後まで諦めません／現役で受かるぞ／お金使わせていただきます／俺は大学いけるでしょうか／協力してくれてありがとう。あと少しよろしくお願いします／お弁当いつもありがとう／塾代ありがとう／これから頑張るので応援よろしくお願いします／受験終わったら、一緒に買い物行こう／家のことを手伝わなくて悪いなと思います／後ろ向きの発言を我慢して聞いてくれてありがとう／浪人したらごめんね／いっぱい受けます

先輩保護者からのアドバイス 受験生の親として

保護者の方へ

受験生本人はもちろんですが、保護者の方のご苦労も大変な時期となってきました。以下の文章は受験情報サイトからの引用です。先輩保護者の経験談を紹介します。何よりも親御さんが、どっしりと落ち着いていられることが、受験生の気持ちの落ち着きにつながります。もうしばらくの間、ご家庭でのご支援をお願いいたします。

子供が「SOS」を出した時、周りの人みんなで支えました センター試験の結果が良くなかったのか、試験後は落ち込んでいました。数日間は勉強が手につかなかったみたいです。いつもは明るい子なのに、このままでは合格は危ないと思い、単身赴任の父親や大学生のいとこなどに連絡して、電話で励ましてやってくれないかとお願いしてみました。父親は「失敗を恐れず気楽にやればいいじゃないか」と言ってくれました。いとこは「合格したら一緒に海外旅行に行こうよ」と言って、やる気にさせてくれたみたいです。親の力では勉強面のサポートはほとんどできませんが、精神的な面では支えられる力は大きいはず。普段はできるだけ平常心を装い、子供が「SOS」を出したら、周りの人たちが支えてあげれば良いのではないのでしょうか。

子供がやりたいように見守ってあげました すべては本人のペースに任せることにしていました。親は心配してつい口を出したくなりますが、じっとこらえるようにしたのです。こうした親の態度が子どもに合ったのか、成績は常に安定していました。年が明けてからも家庭環境を少しでも良い方向に保つこと、いつも優しいまなざしで接することを心がけていました。でも受験が近づいてくると、子どもはなぜか携帯電話で友達と電話ばかり。私も気になって、つい「それでいいの？」と言ってしまいましたが、本人にとってはそれが最大の息抜きになっていたようでした。電話をしていない時は、頭を切り替えてじっと机に向かっていましたから。結果的には、それが一番よかったみたいですね。受験は本人の頑張りにかかっていますが、親は信頼して見守ってあげることが何よりも大事だと思います。

食事を通して親子のコミュニケーションを図りました 息子は12月の初めに夜型から朝型に切り替えました。私も息子が生活のペースをつかみやすいように、毎日の食事を決まった時間に作っていました。私が息子の受験のために特別にしてあげたことは、食事作りくらいですね。受験が迫ってくると、風邪をひかないように栄養価の高いものをと考えながら作っていました。そのせいか受験も順調だったようです。息子が「僕が合格できたのもお母さんのご飯のお陰だな」と言ってくれました。食事のことで良かったと思うのは、それにより息子とのコミュニケーションが図れたことです。受験勉強が忙しくなってくると親と話をする時間は少なくなってしまうので、食事時には努めて話をするようにしましたが、お互いに考えていることが分かり合えたと、息子もよい息抜きになっていたようです。

常に親子で接したことがよい息抜きに 私と娘は小さい頃からウマが合うというか、よく一緒に行動していました。受験勉強の参考になればと私の体験談を聞かせたりして、アドバイザー役を務めたこともあります。父親は地元の大学を勧めたのですが、娘は東京にある難関大を志望したので考えがぶつかることに。そこで「お父さんを説得するには成績を上げるしかないわよ」とアドバイスすると、目の色を変えて勉強するようになりました。でも、頑張りすぎて精神的に余裕をなくしてはいけないと思い、リラックスさせることにも努めました。センター試験が終わった日は喫茶店で会話を楽しみましたし、試験の前に一緒に買い物に行ったりもしました。また、大学の下見にも同行し、受験当日も門までついて行きました。親子で一緒に行動することで娘には励みになり、よい息抜きになったようです。

センター得点率

難関大なら8割以上が必達！

国公立大入試はセンター試験と各大学で行われる個別試験を総合して行われる。センター試験で高得点をとることができれば、志望校合格に向けて優位に立つことができる。センター試験で高得点をとるためにはセンター試験独特の特徴を知っておかなければいけない。再確認しておきたいと思います。

全問解ききるため、解答順序をトレーニングする

センター試験は問題がすべてマークシート方式で出題される。高校で学習した基本的内容が身につけているかが問われるので、難問・奇問が出題されることはなく、「満点」をとることも可能だ。しかし、最難関の東大理三出願者でも、センター試験5教科7科目900点満点の最高得点は今年度が891点、昨年度は890点と、すべての科目で満点を取るのには困難であることもまた事実である。

センター試験で満点を取ることの難しさの一つに、試験時間の割に問題数や必要な情報処理量が多いことがある。例えば英語では長文の単語数、数学や理科では必要な計算量が難易度を左右する。過去、単語数や必要な計算量が多かった年度は、平均点が低いことが多いのだ。単語力・速読力・計算力を鍛えることが大前提だが、それとともに問題全体を俯瞰して、解答する優先順位を迅速に見極める臨機応変な対応力も求められる。

マーク試験といえども、文章読解力を高めよ

マークシート方式ならではの難しさもある。現行のセンター試験の解答方法は鉛筆で枠内を塗りつぶすだけなので、論理力や記述力そのものが必要なわけではない。しかし、文章読解力は非常に重要だ。国語に限らずどの科目でも、問題文や選択肢の違いを素早く正確に読み取る力がないと、学力があっても十分に得点に反映することはできない。またマークシート方式は容易に解答できること自体が落とし穴になることもある。先を急ぐあまり十分なチェックを怠って解答してしまったり、早合点して問題文の重要部分を読みとばしてしまったり、選択肢を見落としてしまったりと想定外の失点をしてしまうことも珍しくない。

2日間を乗り切る体力と集中力をつける

この他にも、2日間をフルに戦うことのできる体力・持久力、本番でのプレッシャーに耐えられる精神力や1日目最後の英語リスニングで30分間維持できる集中力などが鍵を握ります。

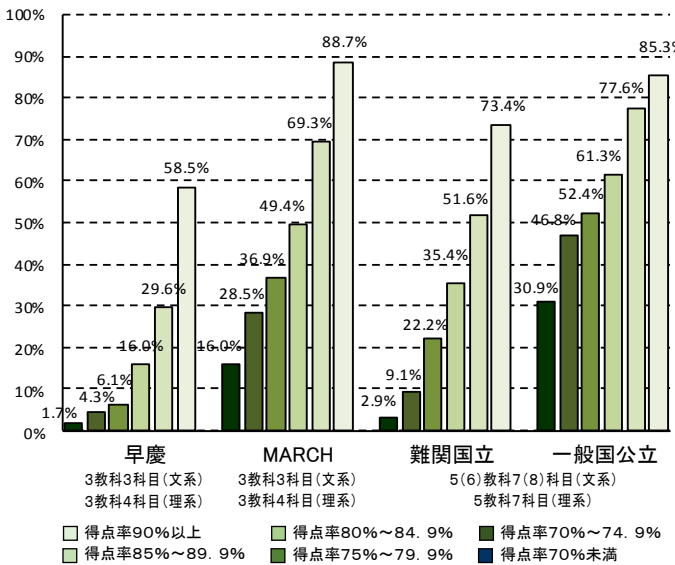
得点率5%の違いで、合格率は劇的に変化する

右のグラフは、ある予備校が2017年度センター試験の得点率と大学合格率の関係をまとめたものである。各ブロックとも右端がセンター得点率90%以上、左側へは5%刻みで、左端は70%未満を示している。どのブロックもきれいな階段状のグラフとなっていて、得点率5%で刻んだ集団においては例外なく「センター試験の得点率が高い人ほど合格率も高い」ということが分かるだろう。さらに早慶ではセンター得点率90%でも合格率は約6割であり、得点率が90%を下回ると合格率は3割にも満たない。難関私大は科目数が少なく、さらに合格者を絞り込む影響でこれまで以上に高得点が求められているのだ。

1日目(1/13)		2日目(1/14)	
地歴公民	9:30～10:30	理 科 ①	9:30～10:30
地歴公民	10:40～11:40	数 学 ①	11:20～12:20
国 語	13:00～14:20	数 学 ②	13:40～14:40
外 国 語	15:10～16:30	理 科 ②	15:30～16:30
リスニング	17:10～18:10	理 科 ②	16:40～17:40

※1日目 地歴公民を2科目受験する人は入室時間 9 時までに受験教室に入らなければならない。リスニング終了までの 18 時過ぎまで集中力を切らしてはいけない。2日目 理科①+理科②1科目を受験する人も長丁場となる。

センター試験得点率と合格率の関係



高校2年生対象 冬休みに1泊2日のサイエンスキャンプ 東京農工大 IGS プログラム受講生募集

東京農工大学では、グローバル科学技術人材育成を目的に IGS (Introduction to Global Science) プログラムを高大連携教室の一環として実施している。春、夏に続く冬休みの募集締め切りが迫っています。個人申込ですので、申込用紙などは各自でダウンロードしてください。

実施内容概略は以下のとおりです。

東京農工大学 冬の IGS 高大連携教室 ～科学の力で地球をまわそう～

●実施概要

- ・日時：2017年12月26日(火) 9時開始 ～ 12月27日(水) 17時解散予定
- ・募集人数：30名 (応募多数の場合は選考)
- ・会場：東京農工大学 府中キャンパス・小金井キャンパス
- ・宿泊先：府中市生涯学習センター
- ・応募資格：高校2年生
- ・参加費：7,500円
- ・応募締切：2017年11月17日 必着
- ・募集要項：<http://web.tuat.ac.jp/~igsprog/page/require.html>

●内容

【グループワーク】「地球・人類が直面する課題について、科学的な解決方法を考える

「地球の課題に挑戦しようーいま、地球が抱える課題ー」というテーマのもと、グループ内で意見交換。現在、世界中でどんな課題があるのか、その課題をどうやって解決するか、議論します。自分の考えを他者に伝え、他者の意見を聞くことで、議論する力が身につく、今まで知らなかった課題の発見にもつながります。ファシリテーターは現役農工大生がとめます。

【Science English】「なぜ理系に英語が必要か」を学び、表現方法を体験する

科学的活動(論文購読、共同研究者とのコミュニケーション、学会発表など)において、必要不可欠となるのが国際的なコミュニケーション力。その共通語となる英語の役割を理解し、表現手法について、体験します。

【農工大留学生との交流】外国人留学生と直接話すことで、グローバルな課題を体感できる

東京農工大学では、出身国の課題を科学的アプローチで解決することを目指す留学生が多く学んでいます。「留学生との交流」では、彼らの出身国が抱える課題や、現在の研究内容などについて話を聞き、意見交換します。留学生との交流は、グローバルな視点を身につけ、各国の課題や日本との関係を考える大きなきっかけとなることでしょう。

【実験】大学で行われている実験を、先取りして体験できる

東京農工大学で行われている実験を、最先端の研究設備・実験機器を使って体験することができます。指導にあたるのは、科学の最先端で活躍する、東京農工大学の教員。高校で学習している内容が、どのように研究につながるのか、その研究が社会にどう活かされているのか。こうした関連性を理解し、より一層の学習意欲の向上を目指します。

【プレゼンテーション】論理的に説明する力、効果的な表現手法を身につける

グループ内で議論した、地球のさまざまな課題を解決する方法について、グループごとにプレゼンテーションを行います。自分たちの主張を他者に理解してもらうには、どうすればよいのか。論理性や効果的な表現手法を学びます。また、他者からフィードバックを受けることで、新たな発見や幅広い視野が得られます。

※ これまでに開催した連携教室：<http://web.tuat.ac.jp/~igsprog/page/report.html>

電通大でも高校1,2年生対象にUECスクールを開催
参加者募集中

12月は「Web ページの作成」と 「micro:bit の通信機能」

電気通信大でも高校1,2年生を対象に科学教室を開催している。

詳細や申し込みは http://www.uec.ac.jp/news/event/2017/20170920_461.html

他にも「中学生のための電気通信大学1日体験入学」

http://www.uec.ac.jp/news/event/2017/20171027_548.html

オープンキャンパス(大学祭と同時開催) 11/26(日)

研究室見学などあり 詳細は <https://www.uec.ac.jp/opencampus/>

センター試験まで59日
頑張れ三期生！

不安もプレッシャーもありますが
それをはねのけられるのは
納得できる練習しかないんです
田村亮子